	(3	)			第	3 (	0 2	4 +	号				(8	诏和3	0年 3	3月2	8日第	三種	重郵信	物部	8可)							教	
	仙台白百合女子大学	東北地区研究会	ついての話し合いが行わ	この際、今後の活動に	島) に17人であった。	秋田•山形•宮城•福	数は、東北五県(青森・	の当時の東北地区の会員	年6月に開催された。 こ	ープとの合同で2005	回研究会が人事研究グル	た東北地区研究会の第1	る。その後、念願であっ	たことが記録されてい	地区として位置づけられ	ままに、東日本支部の一	会には活動の実態がない	が置かれ、東北地区研究	に東日本と西日本の支部	ために大学行政管理学会	職員の全国的な活性化の	2003年3月、大学	の対プ	ります。1、東北地区研究会		地区研究会の取組み	b 5 + 2 %	大学行政管	
	大学高橋 豊		007年2月17日・18日	記憶している。また、2	意見が求められていたと	り今後の活動についての	研究会の最後に参加者よ	年4月であった。当時は	加入したのは、2007	ちなみに私が本学会に	が話された。	加入を呼びかけること、	究会への参加と学会への	員の活動は、各大学で研	懇親会を行うこと。(3)会	大学で実施し、終了後に	土曜日の午後に東北学院	を中心に開催すること、	当面は会員数が多い仙台	実施は年1~2回とし、	で行うこと。 ②研究会の	研究発表など多彩な形式	び、事例報告、講演会、	71.5	れ、1)研究会の内容は、	の取組みの		大学行政管理学会より	
上であった。当初勉強会		の交流、②大学事務職員	見りは、 )也で対象量に た。中堅・若手勉強会の	含めた勉強会が開始され	が発足し、親睦と懇親を	月には中堅・若手勉強会	た。また、2014年4	等を運営するようになっ	一緒に研究会及び勉強会	営員が組織され、理事と	は東北地区研究会内に運	たが、2018年度以降	を数人の会員が行ってい	当時の学会理事の手伝い	いの機会が設けられた。	学会運営に関わる話し合	に大学関係者が集まり、	については、2007年	東北地区研究会の活動	とを懐かしく思う。	プのメンバーであったこ	が、私はその際のグルー	で取り上げられていた	として、いろいろな場面	盤へ一という言葉が名言	された「金車番から羅針のグループワーク内で話	には、財務会計グループ	て写放された「単略的」	ご乏値とここ「 送各句マ
主に東北学院大学で開催	けて進められている。②	V _ J:	のでは、研究会を年 研究会では、研究会を年	いが、現在は(1)東北地区	があったため判断は難し	ロナ禍という大きな事柄	ては、東日本大震災やコ	なお、通算回数につい	となっている。	北6県に会員がいる状況	は50人程度で推移し、東		ークク	ーフつ		ラ <b>オ</b>	巨ヒ		宮城県である。ここ数年	数は47人、会員の6割は	なっている。また、会員	堅・若手勉強会は29回に	回数は36回を数え、中		現在、東北地区研究会	った。 してスタートしたのであ	土曜日午後)程度を予定	月・10月・12月・2月、7	
2018年4月にメンバ	まっている。本格的には			強会等を実施していた。	伝いを行って研究会や勉	理事を支え、自主的に手	これまでも多くの会員が	東北地区研究会では、	の活重・ゴ回にていて	・全国ニフィン・	2. これからの肝光点	-	=			マープと、低	ノ大学戦		ろう。	見直しには良い時期であ	事が交代しているため、	第16期より常務理事と理	あると感じている。今回	り返りと見直しが必要で	となるため、活動等の振	の開催から間もなく20年 今後は、第1回研究会		の実施	ン、 手こ1 ぎよぎ成長以
て また 年によって	期的な企画と	長り	こ、実施してきた。とく	学マネジメント」も複数	3弾まで実施され、「教	第	く、「大学職員の理解を	_	勉強会ではテーマを設定	東北地区の研究会及び	備している。	- •	で目打り	て見いて一口日			映		会までに手分けをして準	を図り、研究会及び勉強	メモなど)を作成し共有	向けて打合せ(議事録・	頼や検討)、会の実施に	を決め、講師の手配(依	して運営しており、役割・デルビューにおり、	る程度は年間計画を作成決定し実施している。あ	いを行い	営員のメンバー14人で話	まう、里事支
新たな形として 実施して	効に活用し、研究会等の	イブリットでの実施を有裕では、スンシン・スペノ	号ごは、 トノライノロハ 先述したようにコロナ		ス」などが挙がってい	務」、「キャリア・パ		を聞いた際には、「職能	修企画、興味のある内容	学職員をテーマとした研	を実施した。ちなみに大	•	して!				ノトフ		降の研究会及び勉強会等	を検討した上で、次回以	参加者が興味を持つ内容	アンケートを基にして、	が、研究会後に実施した	少し前の情報になる	る。 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	研究会等を実施していトピックスを取り上けた	中教審の答申など話題の	等の変更に伴う説明会や	は、人式引きや女育欠百
東北地区研究会の会員	† 2.1.2.0 X E	ネットフークの実見 3.SDが結ぶ職員	いきたい。	職員を支援して	く環境、運営と経営に貢	を理解し、大学を取り巻	今後の大学職員の役割	ている。	おり、多くの刺激を受け	_	(東北OM)」との勉強	フサイトミーティング		地区中堅・若手勉強会で	所存である。また、東北	極的に機会を作っていく		同開催により、多くの学	専門研究グループとの合	ていきたい。今までも各	睦と懇親も積極的に図っ	ークを構築するため、親	堅・若手の職員ネットワ			深める研究会及び勉強会 る知識と理論的な学びを	これからも実務に活かせ	るようにしたい。また、	きこし、ラ髪の迷売でき
田高等教育ネットワーク	日	かったが、2024年11	トごり間崔之生りっ 実際にはコロナ禍で県	いかと考えている。	供が可能となるのではな	区の会員へのサービス提	ことができれば、東北地	県以外の地域で実施する	また、年1回程度は宮城	増やしていけるだろう。	る研究会及び勉強会等を	で、東北地区で提供でき	を有効に活用すること	ンライン、ハイブリット	研究会等の合同開催やオ	各専門研究グループとの	でも積極的に行ってきた	しかしながら、これま	きている。	やすことは難しくなって	東北の地での参加者を増	がしやすいこともあり、		多数の研修会や講演会等			いに	主体で47人となって	
7	s do	Fix: 1/	) II=	_	1	旦	1		10	$\triangle$	日月	77.	75	1-	1	LT	<u>~</u>	72	7	111	$\wedge$	72				۔ر ح	د 1 -	+ 0	$\sim$

トワークを確立していき

で、是非東北地区研究会

たいとも考えているの

開催する研究会及び勉強 及び中堅・若手勉強会の

会等に参加をお待ちして

究会を活発化させること

また、今後も東北地区研

で、東北の地からSDを

切っ掛けに大学職員ネッ

しくなって
ツを増やしていきたい。

会で提供できるコンテン

らも継続的に東北地区研

最後になるが、これか

究会及び中堅・若手勉強

していく予定である。

に東北地区の活動が、さ とができた。これを契機

大学見学会を開催するこ

の力を借りて、県外での

らに活発になるよう企画

東北地区研究会に所属

員や非会員の参加者に対 していた多くの先達が会

して、一人ひとりに優し

く声掛けし、これまで親

り、飲みニケーションが

睦と懇親を大切にしてお

トワークで継承していきたい。

れからも現在のメンバー 盛んであったことも、こ